

長年の教育実践から、「個」を尊重することや学習効果の上がる男子に対して「集団」の中での調和による成長する女子のクラスを分け、男女別の教科指導を実践しています。また男子は武道を正課として中高を通して取り入れ、女子は中三から高三まで体育の授業でダンスを学びます。さらに女子には、華道や茶道など日本の伝統文化を学ぶ特別講座も設けています。一方、生活面では男女を超えた社会的な協力関係を築く能力が身につくよう、学校行事やクラブ活動などは男女ともに参加できるシステムになっていますので、効率的な学習を遂行する上でも人格形成の面からも理想的な教育環境となっています。

2 学びの特色
学習効果を高めるための「男女別学習」

難関大学を志望する者が大半を占める「國學院久我山」のカリキュラムの特色は「先取り学習」にあります。単に「進度」だけではなく、「広く深く」学ぶことを追究したプログラムが組まれています。また、「職業観」を育むことを基軸とした「進路指導」が各自の学習意欲を喚起し、高からは「国公立大」、私立大へ、高からは「文系」「理科」へと、志望に即したコースも導入されています。なお、英語・数学では「習熟度別授業」を中学段階から取り入れ、レベルに応じた指導が実践されています。加えて二十年度から、超難関大学の現役合格を目指した久我山の特進「ともいうべき」STクラス」が新たに発足しました。

1 学びの特色
個々の目標の実現をサポートする「学習システム」

私の夢に添えてくださった先生方に感謝。

久我山中学に入学してから、勉強や部活ばかりでなく、自分の進路について話し合い、考える時間もたっぷりありました。その結果将来、人に感謝される職業に就きたいと思うようになりました。高校に進み医学部を目指すかどうか迷っていた時に「君に向いていると思うよ」と背中を押して下さいましたのが当時の担任の先生でした。御陰で今は患者さんからの感謝の言葉や笑顔を糧にしながら日々充実した毎日を送っております。久我山の学園生活は実に楽しく実りあるものでした。

親子インタビュー



卒業生 佐藤 彰子

目標を持って学ぶことの大切さを教えていただきました。



卒業生 中林 まどか

娘の中学進学に当たり、多様な人間に触れさせた方がいいと考え、女子校を選び久我山を選びました。この時点では本人も将来について何ら展望を持っていませんでしたが、入学後優れた先生方と良き友人に恵まれ、自分の進路を発見したようです。そして高校に進学してからは、得意な理系分野で、自立して生きていける人間になるべく公的な資格を得たいと思うようになったようです。結果的には医師になりましたが、先生方が娘の長所を上手に伸ばして下さいましたお陰と感謝しています。

夢と共に成長した充実の6年間です。

「久我山で過ごした6年間、僕はサッカーと勉強に励みました。部活と勉強の両立は決して簡単なものではありませんでしたが、多くの先生方のご指導と同じ目標を持ち、互いに厳しく、かつ励ましあえる仲間が存在が何よりも支えとなりました。最終的にサッカーでも勉強でも結果を残すことが出来、何も思い残すことのない充実した6年間を過ごすことが出来ました。」

卒業生インタビュー



慶應義塾大学 理工学部 学門5 土屋 貴宏

理想の環境の中で成長できた6年間

「5分前の精神、挨拶の徹底。久我山での当たり前は、卒業して周りを見てみると意外と疎かにされていることが多いけれど、これから社会に出る私達にはできていなければならないことばかりです。勉学の面ももちろんですが、人として成長したと実感できたことは私にとって一番の進歩でした。何に対しても規律を重んじ、厳しさと落ち着きを持った校風は、自分を伸ばす理想の環境であったと思います。」



筑波大学 芸術専門学群 中林 まどか

伝統の「心」を大切に、さらなる飛躍を求めて

日本人の伝統的な「心」とは、日本という共同体が、その歴史において連綿と受け継いできた「感謝」や「思いやり」、「自然との共生」といったものです。日本人は、「和」を尊び、集団としての規律を守り、お互いに助け合いながら、その歴史を築いてきたのです。本校ではこの「心」を大切に、生きる基本としての「規範遵守」や「礼儀正しき」と

が、言葉だけでなく実際の行動や所作として身につくよう、学校行事や体験学習を通じて指導してきました。また、本校は、幾多の卒業生たちの努力と教師陣の熱心な指導によって、進学校としての実績を積み上げてきました。その結果、國學院大学のみならず、国公立大学や医療系学部および難関私立大学への進学希望者も増え、習熟度別授業の強化や「ST(特進)クラス」の設置など、さらなる飛躍を遂げるための改革を進めています。現代社会は、めまぐるしい変化をみせています。こうした時代こそ「学ぶこと」の原点に立ち返る必要があります。「何のために何を学ぶのか」、その答えを自ら見出すために、基礎学力を充実させ問題解決の能力を身につけることが大切です。ひいては、そうした姿勢が自己実現の可能性を広げ、将来の夢の成就を約束します。

今後とも「感謝する心」「さわやかな姿勢」「たゆまざる努力」を兼ね備え、生涯にわたり「学ぶこと」の楽しさを追求しつづける青年の育成に努めたいと思います。

●学校プロフィール●
 創立:昭和19年
 学生数:2,362名
 交通:京王井の頭線「久我山」駅より徒歩12分、京王線「千歳烏山」駅よりバスで10分
 所在地:〒168-0082 東京都杉並区久我山1-9-1
 電話:03(3334)1151(代表)
 URL:http://www.kugayama-h.ed.jp/

Close up 大学入合格状況(平成21年度)

	現役男子	現役女子	現役・浪人合計
東京	2名	0名	3名
一橋	3名	1名	4名
東京工業	4名	0名	4名
国公立計	47名	13名	81名
早稲田	71名	16名	124名
慶應	26名	5名	46名
早慶上理	147名	31名	261名
GMARCH	229名	52名	378名
医歯薬	39名	19名	72名



◆新たに「学習センター」が誕生
 平成二十年に完成した「学習センター」は、「自然との共生」がコンセプト。玄関を入ると、建物の中央は自然光が差し込む吹き抜けになっていて、植物に囲まれた「グリーンタワー」がそびえています。「グリーンタワー」は、風などの自然エネルギーを利用して校舎を夏は涼しく、冬は暖かく保ちます。そしてそのタワーを取り囲むように、「隣にはカフェテリアやラウンジ、売店など、二階には放課後に利用できる自習室三階には図書館と「CALL教室」があります。「CALL」はコンピュータを利用した言語音声学習システムで、英語のリソース対策など、個々の生徒のレベルに合わせて学ぶことができます。

國學院大學久我山 中学高等学校同窓会
久我山会
 http://www.kugayamakai.com

大塚商会
 戸田建設
 MITSUKOSHI 日本橋本店

箱根植木
 http://www.hakone-ueki.com
 MARUZEN

日建設計
 阪急阪神第一ホテルグループ 吉祥寺第一ホテル
 三菱UFJリサーチ&コンサルティング

東急建設
 DREAMTURF 積水樹脂株式会社
 AIU 保険会社
 新菱冷熱

UPS アップス
 KSPI 国際警備株式会社
 ホウトク
 東光電気工事株式会社

Top COAT 株式会社 トップコート
 大成建設株式会社